



ひまわり組・運動会だより

令和6年10月4日
松田町立寄幼稚園
担任 田中 こずみ

松田幼稚園との交流が本格的に始まった二学期。慣れない環境に不安を抱える子、知り合いのお友達に会えることを楽しみにする子と様々でした。同時に、寄幼稚園との生活パターンや、大勢の友達と過ごす雰囲気などに違いを感じ、戸惑う姿が見られていたので、身の回りのことなどを教師と一緒に進めたり、好きな遊びができるよう親しんでいた遊具などを持ち込んだりして松幼でも楽しく遊べるよう支援してきました。

体操・ダンス

曲に合わせて体を動かす事が好きで、寄幼でもミッキーマウス体操、ラーメン体操を行っていたため、親しみを感じいちご組でも進んで踊る姿、踊ることはできなくても笑顔で見ている姿などがありました。しかし、大勢が集まり園庭で行うことに不安を感じ、普段の姿がだせない…そんな時もありました。

そんな中、寄幼稚園の年長児と手を繋ぎ入場、整列、そしてダンスを行う事で「手を広げるんだよ」「こっちに来て」など優しく教えてもらったり、一緒に踊ってくれたりしたことで、頼れる年長の存在に安心感が生まれ、笑顔でのびのびと踊ることができました。

繰り返し行うことで体を動かす事の楽しさや、友達と一緒に活動することのワクワク感、のびのび行動する解放感を味わうことができました。(更に、心許せる存在を再確認し、寄の仲間意識を高めることにもつながりました。)

また、三歳児のダンスでも、年中さんが応援してくれている、見てくれているという嬉しさから、意欲的になり、教師を見ながら、同じ動きをしたり、同じクラスの友達と一緒に動いたりすることができるようになりました。



一緒に踊ろう!!

♪ラーメン食べたい
ラーメン食べたい
ズルズルズル♪

当日はたくさんのお客様の前で緊張してしまうかもしれませんが、新幹線の運転手さんになって「GO!GO!」と、元気いっぱい線路を走る姿をご覧ください。“温かい拍手をお願いします。”

年長さんみたい踊ろう!
鳴子、音が鳴ってかっこいい!!
でも、踊りが分からないな~

ドキドキしているけど、まおさんが手をつないでくれたから、よかった~。大丈夫。

「頑張れ!!」応援も張り切って…

ポケモン・よっちょれソーラン等、年中長児のダンスや競技に関心をもち、応援する姿、真似して踊ることを楽しむ姿が見られます。憧れの年中長児を見ながら、“やってみたい”“難しそう…すごい!”“カッコいい”等様々な思いを抱きながら、寄の仲間だけでなく同じ場の仲間みんなを応援しています。特に、よさこいへの憧れが強く、「みんなで踊ろう」と、ホールで挑戦しますが「踊り方が分からない…」「今度まおさん、かれんさんに教えてもらおうね」とやる気満々です。



おやこでワクワクショッピング

いちご組のアイス屋さん、ドーナツ屋さん、年長組のマカロン屋さん等々に参加し「アイスください」「何円ですか?」等のやり取りができました。「お土産にお家に持って帰るんだ」と喜んでカバンに入れる姿もあり、松田幼稚園の様々なクラスに行く機会や場を知る活動にもなり、ワクワクしながらお買い物を楽しんでいました。

その遊びが競技になったことで、お買い物することへの期待から喜んで参加する姿、「パパとお買い物する」「お母さんとしたい」と、運動会当日を楽しみにする姿が見られています。

三歳児のみ、親子の競技となります。当日の緊張感を和らげ、皆が楽しく参加できるように配慮しました。安心して参加できるよう、ご協力よろしく申し上げます。



お金作って
お店屋さんに行こう!!

マカロン
く~ださい。

